

【大学・地域共創プラットフォーム香川】
令和5年度第1回就職・産業振興部会 議事要旨

開催日時：令和5年6月12日（月）15：00～16：10

開催方法：香川大学幸町北キャンパス

法人本部3階第1会議室（高松市幸町1番1号）

出席機関：香川大学 山神 眞一、香川県 佐々木 宏樹、香川県 芳重 博光、
香川県 岡村 武典、高松大学 澤田 文男、香川短期大学 齊藤
栄嗣、高松短期大学 蓮井 明博、香川県商工会議所連合会 神原
知江、香川県商工会連合会 松園 和夫、香川県中小企業団体中央
会 朝國 和樹、香川県中小企業家同友会 有吉 徳洋、香川県漁
業協同組合連合会 橋本 明子、香川県銀行協会 久保 則正、高
松市 菅原 嘉仁（代理）、小豆島町 相原 隆幸

議題事項

1. 令和4年度 of 取組み報告

令和4年度の就職・産業振興部会における取組状況について、説明を行った。

【委員による補足、意見等】

○キャリア支援研修会

- ・午前・午後の2回、対面及びリモートで実施し、41名の参加を予定していたが、リモートの参加者が申込者から半減した。学生参加について、工夫が必要であると考えている。（香川短期大学 齊藤委員）

○かがわーくフェア

- ・学生から多数の申込みをもらうのだが、実際の参加が少ないというのが多い。申込み段階で企業面談を希望しているが、結局来ないということもある。学生参加について、ご意見をいただければと思う。（香川県商工会議所連合会 神原委員）

2. 令和5年度の取組み

就職・産業振興部会として、令和5年度の5つの事業方針について説明し、同方針に基づき展開する個別の事業について説明を行った。

【委員による補足、意見等】

○かがわーくフェア（継続）

- ・これまで8月に実施していたが、前倒して実施してほしいとの要望があったことから、4月22日（土）・23日（日）に実施した。企業の参加は多いものの、学生の参加が少ないので、どのようにすれば学生が参加するようになるのか意見をいただきたい。（香川県商工会議所連合会 神原委員）
- ・大学コンソーシアム時代に、「かがわーくフェア」への参加学生を増やす方法について話し合ったことがある。徳島文理大学の意見として、大学がバスを借り上げて学生を連れて行くような方法を取るべきではないかと提案していたと思う。穴吹学園は授業担当教員が学生を引率して参加させているので、まとまった数の学生が参加している。（香川短期大学 齊藤委員）
- ・企業に来てもらっての説明会に自主的に参加する学生は少ない。授業として参加させると熱心に聞く学生が多い。最初から本気で取り組めば良いのにとと思うのだが。（高松大学 澤田委員）
- ・休日や昼休みに説明会を開催しても学生は参加しない。大学祭などで職業体験のようなものを行ってもらえば良いのではないかと。また、学生もマイ

ナビなどのイベントに自主的に参加するので、大学が全部用意をすると堅苦しいのか学生の反応は悪い。(高松短期大学 蓮井委員)

- ・学生の生の声を聞くような調査をすべきではないかと思う。また、オンライン県内企業見学ツアーでは、多くの学生の参加があったことから、オンラインを活用して、対面のイベントの参加に繋げるようなことも検討していくのが良いのではないか。(香川大学 山神部会長)

○高校、大学等のイベント等を活用した地域の魅力発信(新規)

- ・今回は農業や漁業の分野から開始するのだと思うが、今後は工業など他の分野に広げていくのが良いと思う。(高松大学 澤田委員)

3. 産学官共創チャレンジ支援補助金

大学・地域共創プラットフォーム香川産学官共創チャレンジ支援補助金で、プラットフォームから県に提出した事業について説明を行った。また、補助金の交付決定があったものについては、チラシ等に大学・地域共創プラットフォーム香川産学官共創チャレンジ支援補助金を活用している等の記載を行うように周知した。

4. その他

○産学官共創チャレンジ支援補助金のうち、中小企業向けの DX 人材育成教材の作成事業に興味がある。具体的にどのような風に進めていくのか、今後共有してもらいたい。(香川県商工会議所連合会 神原委員)